

2023 年度中期計画アクションプラン実施報告

『ともに支える。こどもと家庭に寄り添う拠点』

「ともに支える」には、会員、地域、行政、企業等、多様な関係者と「ともに」ネットワークを築き、こどもと家庭を支えるために、私たちの役割を發揮するという思いを込めている。さらに地域子育て支援拠点の強みである「寄り添う」専門性をさらに向上させて、こどもと家庭のエンパワーメントに寄与する拠点の価値を強調している。

◆重点テーマ1 地域子育て支援拠点の価値の発信と社会的認知度の向上

(1) 妊娠したら、育休とったら、拠点へGO！キャンペーンの実施

プレママ・プレパパ向けの WEB サイト充実や SNS 発信に取り組み、拠点の認知度アップに努めた。また、企業に対しても拠点の価値を伝えるために、プレママ・プレパパへの拠点紹介やボランティア受け入れなど連携の機会を設けた。

1) プレママ・プレパパ向けの HP の充実と SNS の発信等による地域子育て支援拠点の認知度アップ

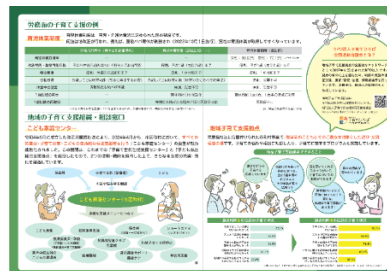
- ・ホームページを改編し、プレママ・プレパパに拠点を紹介するページや拠点検索ができるように充実させた。
- ・プレママ・プレパパの拠点利用促進のために、拠点が地元企業と連携する際の企業向けチラシのひな形を紹介。

2) 企業との連携

●一般社団法人生命保険協会との連携

保険外交員の方が各家庭で配布するパンフレット「知っておきたい『子育て』に役立つ知識～子育て支援制度～」に国の制度の紹介、ひろば全協のプレママ・プレパパ支援情報等を掲載していただき、二次元バーコードで HP への誘導も行った。

※児童手当、出産育児一時金、育休制度、子育て世代包括支援センター、地域子育て支援拠点、こども家庭庁の発足等について記載するとともに、ひろば全協について紹介をした。



●経団連と日本NPOセンター共催の「企業とNPOの集い」に参加し、プレママ・プレパパ支援を中心に紹介



(2) 拠点で取り組む最新情報の発信 (会員向けアンケートの実施)

テーマを決めて会員に対してアンケートを実施し、WEB 公開することで拠点の取り組みをアピールした。

1) 妊娠期からの支援に関する調査

妊娠期の支援の現状を把握するためのアンケートを実施

■調査概要

- ・テーマ 妊娠期からの支援の取り組みについて
- ・調査方法 Web アンケート
- ・調査期間 2023年6月26日～7月14日
- ・調査対象 ひろば全協全会員(1450 会員)
- ・回答数 200 拠点(地域子育て支援拠点等の子育てひろば)

2) 出産・子育て応援交付金への関わりに関する調査

出産・子育て応援交付金の伴走型相談支援を受託する拠点が増えるよう、会員にアンケート調査を行い、取組事例を共有

■調査概要

- ・テーマ 出産・子育て応援交付金について
- ・調査方法 Web アンケート
- ・調査期間 2023年9月21日～10月13日
- ・調査対象 ひろば全協全会員
- ・回答数 114 拠点(地域子育て支援拠点等の子育てひろば)

◆重点テーマ2 会員と共に育てる豊かな地域子育て支援

(1)会員間のコミュニティづくり

- ・「テーマ別交流会」を実施。日頃気になるテーマについて会員同士で情報交換をしながら交流した。
- ・「利用者専門員のひろば」に登録した利用者支援事業(基本型)を実施する会員に講座を実施し、ネットワーク作りにつなげた。

(2)ひろば全協への意見を収集しニーズに沿った事業を実施する

1)ひろば全協の事業の認知度・ニーズ調査

ひろば全協の事業の認知度やニーズ、意見を収集し、ニーズに沿った事業を実施するためアンケート調査を行った

■調査概要

- ・テーマ 会員向けアンケート
- ・調査方法 Web アンケート
- ・調査期間 2023年10月30日～11月13日
- ・調査対象 ひろば全協全会員
- ・回答数 117 拠点(地域子育て支援拠点等の子育てひろば)

◆重点テーマ3 企業や行政をはじめとした多様な関係者とのつながりの強化

(1)地域につながるきっかけづくり

- 会員から相談があった時は行政や企業とつながるよう、サポートを行った。
- プレママプレパパ向けチラシのデータを公開。チラシ作成のためのひな型をダウンロード可能とし、活用事例を紹介した。

活用例

【NPO 法人アンジュ・ママン】

豊後高田市商工観光課を通して地元企業に配布してもらっている。

【かがわ子育てひろば連絡協議会】

協議会の会員が各自治体で付き合いのある商工会議所に配布したりつながりのある企業に渡している。

また、「かがわ子育て支援県民会議」を通じて業界団体にも配布していただいている。

- 企業に対してボランティアの受け入れ先団体を紹介(地域イベント手伝いや子育てひろばでのボランティア活動)



(2)会員団体が地元行政と対話ができるようにサポートを強化

- ・理事が企業や自治体等に訪問し SNS 等で発信した。
- ・リーダーシップ研修等で行政との連携方法を会員と共有した。



山口県庁



岐阜県庁



高知県庁



豊後高田市商工会議所

(3)地域子育て支援に関する事例やノウハウを共有するための WEB サイトの構築

ホームページ改編に伴い、プレママ・プレパパに拠点を紹介するページや拠点検索ができるように充実させ、調査研究の報告書や国からの最新情報を検索しやすくした。地域子育て支援に関する事例やノウハウを共有できる各種冊子を専用ページからダウンロードできるようにした。